

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名：肝線維化糖鎖バイオマーカーM2BPGi の「発がん」に関するサブタイプ同定に関する検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名：臨床教授 永井英成

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は肝線維化糖鎖バイオマーカーM2BPGi の「発がん」に関するサブタイプ同定に関する検討することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、肝発がんに関するサブタイプ同定につながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は解析・管理のため国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（杉山真也）に提供します。提供は記録媒体の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報、保存血清等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年3月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者：東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、

1) 2014年1月1日以降C型肝炎に対して直接作用型抗ウイルス薬が投与された後SVRが達成されたC型肝炎の方。

2) 1)の患者において、血清保存がなされている方。

方 法：診療録(カルテ)から抽出したデータと保存血清を解析する。

【研究組織】

代表施設名：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

役職：感染病態研究部 テニユアトラック部長 杉山真也

【利用する者の範囲】

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床疫学研究室長 山崎 一美
北里大学医学部消化器内科 診療教授 日高央
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 久野 敦
国立大学法人北海道大学 北海道大学病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院 消化器内科医長 馬場英
市立函館病院 医療部長・消化器病センター長 山本義也
国立大学法人東京大学 理学系研究科 生物科学専攻 生物学科 大橋 順
東京医科歯科大学 消化器内科肝臓病態制御学 教授 朝比奈 靖浩
大垣市民病院 院長 豊田 秀徳
日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 副院長 黒崎雅之
信州大学 医学部内科学第二教室 教授 梅村武司
兵庫医科大学 消化器内科学 講師 西村貴士
川崎医科大学附属病院 消化器内科 部長 仁科惣治
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 講師 松浦健太郎
愛知医科大学肝胆膵内科 教授 伊藤清顕
久留米大学医学部内科学講座消化器内科学 教授 川口巧

22

「肝線維化糖鎖バイオマーカーM2BPGi の「発がん」に関するサブタイプ同定に関する検討」研究計画書

第 2.0 版(2024 年 11 月 20 日作成)

東海大学医学部附属病院 消化器内科 教授 加川建弘
横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 診療教授 森本学
聖マリアンナ医科大学病院 消化器内科 准教授 渡邊 綱正
東邦大学医療センター大森病院 消化器センター 診療教授 永井 英成
順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 前任准教授 大久保 裕直
慈恵医科大学 内科学講座 消化器肝臓内科 講師 佐伯 千里

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025 年 9 月 30 日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 臨床教授 永井 英成

電話 03-3762-4151 内線 6520